



はじめに

今日の環境問題は、地球環境規模のグローバルな問題から地域のごみ問題、樹木、水辺の動植物の保全に至るまで、あらゆるレベルで取り組んで行くことが求められております。また、全ての行政の施策を環境保全の視点から見直し、快適な住環境の創造や自然環境との共生が益々重要性を増しております。

本市におきましては、平成15年に「みんなで作る水と緑の住みよい環境のまち坂戸」を目指すべき環境像として位置づけた坂戸市環境基本計画を策定しました。計画に掲げられたリーディングプロジェクトをはじめとする種々の施策は、おおよそ網羅的かつ計画的に実施され、当初の目的が達成されつつあります。

しかしながら、地域はもちろん地球全体における環境問題は年々変化していくとともに、それらに対する有効な対策事例や法整備などの社会情勢も変化の一途をたどっています。

このような中、基本計画に定められた計画期間の中間年次を迎えたこともあり、今後5年間における環境配慮行動を更に充実させるため、発展的に新たなリーディングプロジェクトを設定するなど、基本計画の改訂を行いました。

今後は、新たなリーディングプロジェクトを中心に、市民・事業者・市が協働して豊かな自然環境と共成するまちづくりのために、一丸となって取り組む所存です。

終わりに、本計画の改訂にご尽力いただきました、環境審議会の皆様、市民コメントにおいて多数の意見を頂きました市民、事業者の皆様からお礼申し上げます。

平成20年2月

坂戸市長 伊利 仁